

様式第1（第3条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舗届出書

令和 8 年 3 月 3 日

栃木県知事 様

株式会社トリアルカンパニー  
代表取締役 石橋 亮太  
福岡県福岡市東区多の津一丁目12-2

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記の通り届け出ます。

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 スーパーセンタートリアル氏家さくら店  
所在地 栃木県さくら市櫻野字海道上 2022 番 1 外

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

氏名又は名称	代表者氏名	住 所
株式会社トリアルカンパニー	代表取締役 石橋 亮太	福岡県福岡市東区多の津一丁目12番2号

3 新設の年月日

令和 8 年 1 1 月 4 日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

4,317 m<sup>2</sup>

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

施設名	位 置	収容台数
駐車場	建物南側 (別添配置図上に記載)	192台
合計		192台

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

施設名	位 置	収容台数
駐輪場	建物南側 (別添配置図上に記載)	50台
合計		50台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

施設名	位 置	面積
荷さばき施設①	建物西側 (別添配置図上に記載)	96㎡
荷さばき施設②	建物西側 (別添配置図上に記載)	50㎡
合計		146㎡

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

施設名	位 置	容積
廃棄物等保管施設①	建物西側 (別添配置図上に記載)	16㎡
廃棄物等保管施設②	建物南側 (別添配置図上に記載)	26㎡
合計		42㎡

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者名	開店時刻	閉店時刻
株式会社トライアルカンパニー	24時間	

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

施設名	駐車可能時間帯
駐車場	24時間

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

施設名	出入口の数	駐車可能時間帯
駐車場	3箇所 (内1箇所 搬入車両兼用)	24時間

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設	位 置	荷さばき施設利用時間帯
荷さばき施設①・②	建物西側 (別添配置図上に記載)	24時間

## 届 出 概 要 （ 新 設 ）

### 1 届出者等

届出者	名称・代表者	株式会社トライアルカンパニー 代表取締役 石橋 亮太
	住所	〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津一丁目12番2号
届出区分		新設（法第5条第1項）
届出日		令和8年3月3日
新設日		令和8年11月4日
店舗名称		スーパーセンタートライアル氏家さくら店
店舗所在地		栃木県さくら市櫻野字海道上2022番1外
小売業者の氏名又は名称及び住所		株式会社トライアルカンパニー 福岡県福岡市東区多の津一丁目12番2号

### 2 届出事項の概要

届 出 事 項		内 容		
店舗面積合計		4,317 m <sup>2</sup>		
施設配置	駐車台数	192台（別途従業員用127台）		
	駐輪台数	50台		
	荷さばき施設面積	荷さばき施設①	96 m <sup>2</sup>	合計 146 m <sup>2</sup>
		荷さばき施設②	50 m <sup>2</sup>	
廃棄物等保管施設容量	廃棄物等保管施設①	16 m <sup>3</sup>	合計 42 m <sup>3</sup>	
	廃棄物等保管施設②	26 m <sup>3</sup>		
運営方法	開店時刻	24時間		
	閉店時刻			
	来客駐車場利用可能時間帯	24時間		
	駐車場出入口数	3箇所 (内1箇所搬入車両兼用)		
	荷さばき可能時間帯	24時間		

(※ 位置は配置図のとおり。)

### 3 出店地・建物の概要

出店地の状況	用途地域	無指定地域
	敷地面積	19,807 m <sup>2</sup>
	所有形態	借地
建物の状況	店舗業態	総合スーパー
	延床面積	5,757 m <sup>2</sup>
	併設施設の面積	— m <sup>2</sup>
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	— %

※ 併設施設の面積については、営業の用に直接供する部分（倉庫や調理場等は含まれない）の面積とします。

大規模小売店舗において小売業を行う者の一覧

No.	小売業者名及び代表者名	住所	主な販売品目	開店時刻	閉店時刻	面積	備考
1	株式会社 トライアルカンパニー 代表取締役 石橋 亮太	福岡県福岡市 東区多の津一 丁目 12 番 2 号	食品、生鮮食品、 家庭用品、衣料 品、家電製品	24時間		4,317 m <sup>2</sup>	
合 計						4,317 m <sup>2</sup>	

指針に定める配慮事項及び地域貢献への対応状況

**1 駐車需要の充足等交通に係る事項**

(1) 駐車場の必要台数の確保

届出駐車台数 192台 (別途 従業員用 127台)

必要駐車台数 149台

① 小売店舗の必要駐車台数

指針による算出根拠

店舗面積	4.317千㎡
店舗業態	総合スーパー
人口	40万人未満
地区	無指定地域
駅からの距離	2400m以上

計算式

項目	届出値	指針値	算出根拠
必要駐車台数	192台	149台	$A \times \alpha \times S \times B \times C \div D \times E$
S : 店舗面積 (千㎡)		4.317	
A : 日來客原単位 (人/千㎡)		970.49	1,100-30S
$\alpha$ : 補正係数		0.8	総合スーパー
B : ピーク率 (%)		14.4	
C : 自動車分担率 (%)		90	人口10万人未満
D : 平均乗車人員 (人/台)		1.500	店舗面積5,000㎡未満
E : 平均駐車時間係数		0.51184	$(30 + 5.5S) / 105$

(係数や計算式は、大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針に基づく栃木県基準を参照)

(2) 駐車場の位置及び構造等

項 目	対 応 策
効率的な駐車場形式の選択及び出入口の数、位置	① 駐車場は全て自走式平面駐車場です。 ② 出入口は3箇所 (うち、出入口①については、荷さばき車両兼用)
駐車待ちスペースの確保	現在の交差点交通量を基に、この度の出店計画に伴うピーク1時間当たり来店客数を入退店経路に加算し出入口の検討を行いました。駐車待ちスペースを考える上でも、お客様の入退店には十分ゆとりある入庫出庫が考えられます。 なお、万一前面道路に渋滞が伴った場合は、出店計画を行っているこの敷地内駐車場スペース内の通路部分において、それぞれの出入口へ向かう通路が奥深いので、十分な待ちスペースとして滞留待ちが可能と考えられます。
駐車場の分散確保	駐車場を分散確保しないが、駐車場出入口が3箇所あるので、お客様の入退店を分散することができます。
駐車場出入口における交通整理	繁忙期には駐車場出入口に従業員を配置し、円滑で安全な誘導を行ないます。

(3) 駐輪場の確保等

届出駐輪台数 50 台  
位置は配置図のとおり

(4) 自動二輪車の駐車場の確保

駐車台数 5 台  
位置は配置図のとおり

(5) 荷さばき施設の整備等

項 目	対 応 策
荷さばき車両駐車スペース、 荷さばき作業場所の確保	① 荷さばき施設① 96 m <sup>2</sup> 荷さばき施設② 50 m <sup>2</sup> 合計 146 m <sup>2</sup> ② 処理能力は[表1]のとおり。
搬出入車両出入口の位置	出入口①を荷さばき車両兼用として設けます。
計画的な搬出入	① 荷さばき作業は、交通量調査による交差点ピーク時間帯並びに予測される小売店舗への来店客ピーク時間帯に重ならないよう、計画的な搬入計画により荷さばき車両走行を行います。 ② 出入口①が荷さばき車両兼用であることから、搬入業者へ交通安全教育を十分に行います。 ③ 搬入計画は[表2]のとおり。

[表1]

位置	荷さばき時間帯	搬出入車両台数/日 (ピーク時)	駐車スペース	荷さばき処理 時間	処理 能力
荷①	24 時間	10 台/日 (1 台/9 時台)	10 t : 2 台	10 t : 30 分/台 6 t : 20 分/台 4 t : 20 分/台	10 t : 3 台/h 6 t : 2 台/h 4 t : 5 台/h
荷②	24 時間	8 台/日	4 t : 1 台	4 t : 20 分/台	4 t : 8 台/h

[表2] 時間帯別車種荷さばき等計画

時 間 帯	荷さばき施設①				荷さばき施設②			廃棄物等 (4 t)		
	10 t	6 t	4 t	計	6 t	4 t	計	廃①	廃②	計
0 : 00 ~ 1 : 00										
1 : 00 ~ 2 : 00										
2 : 00 ~ 3 : 00										
3 : 00 ~ 4 : 00										
4 : 00 ~ 5 : 00						1	1			
5 : 00 ~ 6 : 00			1	1		1	1			
6 : 00 ~ 7 : 00			1	1		1	1			
7 : 00 ~ 8 : 00	1			1						
8 : 00 ~ 9 : 00										
9 : 00 ~ 10 : 00			1	1						
10 : 00 ~ 11 : 00	1			1		1	1	1	1	2
11 : 00 ~ 12 : 00		1		1						
12 : 00 ~ 13 : 00						1	1			
13 : 00 ~ 14 : 00		1		1		1	1			
14 : 00 ~ 15 : 00			1	1		1	1			
15 : 00 ~ 16 : 00								1	1	2
16 : 00 ~ 17 : 00										
17 : 00 ~ 18 : 00	1			1						
18 : 00 ~ 19 : 00										
19 : 00 ~ 20 : 00										
20 : 00 ~ 21 : 00										
21 : 00 ~ 22 : 00										
22 : 00 ~ 23 : 00			1	1		1	1			
23 : 00 ~ 24 : 00										
計	3	2	5	10		8	8	2	2	4

※同一車両が巡回します

(6) 経路の設定等

事 項		対 応 策
来退店経路の設定、交通整理員の配置		① 来退店経路については、折込チラシにより来客者への周知を行ないます。 ② オープン時には、駐車場出入口及び駐車場内通路に交通整理員を配置します。
生活道路等への配慮		① 生活道路を避けた経路を案内します。 ② 近隣からの苦情等があった場合は状況に対応しながら運営していきます。
入出庫対策		出入口付近には、案内看板設置および一旦停止の路面標示を行います。
その他	搬出入車両の経路設定等	① 店舗南側出入口①（幅員 12.0m）を荷さばき車両兼用出入口とします。 ② 生活道路を経路としないよう運転手に徹底いたします。
	バス、タクシー駐車場の確保	敷地内に路線バスおよびタクシー駐車場の設置はありません。
	公共交通機関の利用促進等	なし
	交通事故防止対策	① オープン時など繁忙期等必要に応じて、駐車場出入口等の交通整理員を配置します。 ② 出入口付近には、案内看板設置および一旦停止の路面標示を行います。

(7) 主要交差点の交差点需要率

① 予測結果

休 日

交差点番号	ピーク時間帯	交 差 点 需 要 率		
		開店前 a	開店後 b	差引 b - a
交差点 A	16 時台	0.254	0.315	0.061
交差点 B※	-	-	-	-
交差点 C	14 時台	0.303	0.433	0.130

※無信号交差点のため、対象外。

平 日

交差点番号	ピーク時間帯	交 差 点 需 要 率		
		開店前 a	開店後 b	差引 b - a
交差点 A	8 時台	0.327	0.394	0.067
交差点 B※	-	-	-	-
交差点 C	17 時台	0.288	0.411	0.123

※無信号交差点のため、対象外。

### ③ 評 価

いずれの交差点に於いても、開店後の交差点需要率が、通常渋滞が発生しないとされる0.9を下回っており、本開店による周辺環境への影響は軽微であります。なお、交通安全上の問題が発生した場合には、道路管理者及び交通管理者と協議の上、適切な対策を講じてまいります。

## 2 歩行者の通行の利便の確保等

事 項	対 応 策
店舗出入口、敷地内通路の位置	駐車場では出入口に一旦停止のサインを設置します。
荷さばき施設の位置	開店後の店舗周辺道路はお客様等の往来とともに車両も増えてきますので、荷さばき車両の入庫出庫及び場内においても、十分来客車両及び歩行者等に注意するよう、搬入業者へ交通安全教育を行ってまいります。
夜間歩行者への配慮	夜間歩行者の交通安全や防犯に考慮し、歩行者の足元に照明が点灯されるよう配慮してまいります。

## 3 騒音の発生に係る事項

### (1) 騒音問題に対応するための対応策

事 項	対 応 策
一般的対策	
騒音源の配置	空調機室外機や荷さばき施設等の配置は、環境騒音に配慮し住居等から離れた配置とし、来店するお客様の危険とならないような位置に設置してまいります。
遮音壁の設置	設置あり。
低騒音機器の選択	可能な限り低騒音機器を選択します。
緩衝帯の設置	特に緩衝帯の設置計画はありません。
営業活動に伴う騒音対策	
荷さばき作業	① 荷さばき作業時は、アイドリングストップをするとともに、丁寧な作業により騒音を極力抑えます。 ② 荷さばき時間の短縮を図ります。
営業宣伝活動	BGMは店舗内のみとし、屋外放送はしません。
付帯設備等	
冷却塔、室外機等	冷凍機室外機、空調機室外機等は、環境騒音に配慮し住居等から離れた配置とし、お客様への危険がないような場所に設置します。
給排気口等	給排気口は、お客様の動線となる風除室付近には設置しません。
駐車場	
配置・構造	敷地内はアスファルト構造。出入口から店舗に向かって自走式の駐

			車場を配置していきます。
		運営	アイドリングストップを行うよう周知してまいります。
		廃棄物等収集作業等	① 回収作業時間以外には、作業を行わないようにします。 ② 作業員への騒音防止意識を徹底させます。
		営業時間外の敷地内侵入者防止対策	営業時間は24時間営業になるため、深夜営業時間に従業員による見回りを行います。

(2) 騒音の予測・評価

① 時間区分の指定状況

昼間	夜間
6:00~22:00	22:00~6:00

② 騒音の総合的予測結果

種別 時間区分	地域 類型	環境 基準 (LAeq)	予測地点のデータ		
			予測地点	等価騒音 レベル (LAeq)	主音源
昼間	C	60	A1	51	自動車走行 47
			A2	51	自動車走行 47
			B1	51	自動車走行 48
			B2	51	自動車走行 48
			C1	53	自動車走行 53
			C2	53	自動車走行 53
			D	53	自動車走行 53
			E1	54	自動車走行 54
			E2	54	自動車走行 54
			F1	55	自動車走行 55
F2	55	自動車走行 55			
夜間	C	50	A1	46	自動車走行 42
			A2	47	自動車走行 42
			B1	48	自動車走行 43
			B2	48	自動車走行 43
			C1	48	自動車走行 48
			C2	48	自動車走行 47
			D	48	自動車走行 48
			E1	49	自動車走行 49
			E2	49	自動車走行 49
			F1	50	自動車走行 50
F2	50	自動車走行 50			

昼間、夜間の等価騒音の予測値は、いずれも全ての予測地点において基準値を満たしました。

③ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

敷地境界側（自動車走行 20km/h）

種別 時間区分	区域 区分	規制 基準 (LAmax)	予測地点のデータ			
			予測 地点	騒音レベル 最大値 (LAmax)	主音源	継続時間 (台数)
夜間	第3種 区域	50	a	66	荷さばき車両ドア 開閉音	4回 (2回/台×2台)
			b	58	荷さばき車両ドア 開閉音	4回 (2回/台×2台)
			c	64	自動車走行音	最大値 694台
		45※	d	65	自動車走行音	最大値 694台
			e	72	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			f	58	自動車走行音	最大値 694台

※保育園の敷地から周囲 50メートルの区域内のため、規制基準値から 5db を減じた基準値としています。

環境保全側（自動車走行 20km/h）

種別 時間区分	区域 区分	騒音 レベル 最大値 (Amax)	保全対象側のデータ			
			予測 地点	騒音レベル 最大値 (LAmax)	主音源	継続時間 (台数)
夜間	第3種 区域	50	A1	55	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			A2	55	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			B1	51	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			B2	51	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			C1	50	自動車走行音	最大値 694台
			C2	50	自動車走行音	最大値 694台
		45※	D	51	自動車走行音	最大値 694台
			E1	58	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			E2	58	荷さばき車両走行音	最大値 10台
			F1	56	荷さばき車両走行音	最大値 10台
F2	56	荷さばき車両走行音	最大値 10台			

※保育園の敷地から周囲 50メートルの区域内のため、規制基準値から 5db を減じた基準値としています。

敷地境界側の予測値は、全ての予測地点において基準値を超過する結果となりました。

そこで、環境保全側に予測地点を設定し、再度予測を行いました。予測地点 A1、A2、B1、B2、D、E1、E2、F1、F2 において基準値を超過する結果となりました。

そこで、自動車走行 10km/h 制限し、再度予測を行いました。

環境保全側（自動車走行 10km/h）

種 別 時 間 区 分	区 域 区 分	騒音 レベル 最大値 (Amax)	保全対象側のデータ			
			予測 地点	騒音レベル 最大値 (LAmax)	主 音 源	継続時間 (台数)
夜 間	第 3 種 区 域	50	A1	46	荷さばき車両走行音	最大値 10 台
			A2	46	荷さばき車両走行音	最大値 10 台
			B1	42	荷さばき車両走行音	最大値 10 台
			B2	42	荷さばき車両走行音	最大値 10 台
		45※	D	42	自動車走行音	最大値 694 台
			E1	49	荷さばき車両走行音	最大値 10 台
			E2	49	荷さばき車両走行音	最大値 10 台
			F1	55	荷さばきドア開閉音	6 回 (2 回/台×3 台)
			F2	55	荷さばきドア開閉音	6 回 (2 回/台×3 台)

※保育園の敷地から周囲 50 メートルの区域内のため、規制基準値から 5db を減じた基準値としています。

自動車走行 10km/h 制限し、環境保全側で再度予測した結果、予測地点 E1、E2、F1、F2 で基準値を超過する結果となりました。

よって、予測地点 E1、E2、F1、F2 の超過について、荷さばき車両走行音、荷さばき作業に伴う騒音が超過しているため、敷地境界側にて夜間 8 時間における超過時間率を算出しました。

予測 地点	騒音種類	超過時間	合計(s)	時間率 (%)
e	荷さばき車両走行音超過時間	64.1	294.1	1.02
	荷さばき作業音-1	200.0		
	荷さばき作業衝撃音-1 ドア開閉音	4.0		
	荷さばき作業衝撃音-1 リフトと床面等の衝撃音	20.0		
	荷さばき作業衝撃音-2 ドア開閉音	6.0		
f	荷さばき車両走行音超過時間	134.1	844.1	2.93
	荷さばき作業音-1	200.0		
	荷さばき作業音-2	300.0		
	荷さばき作業衝撃音-1 ドア開閉音	4.0		
	荷さばき作業衝撃音-1 リフトと床面等の衝撃音	20.0		
	荷さばき作業衝撃音-2 ドア開閉音	6.0		
	荷さばき車両リフト昇降音-2	150.0		
	荷さばき作業衝撃音-2 リフトと床面等の衝撃音	30.0		

※夜間 28,800 秒

その結果、予測地点 e では 294.1 秒間で夜間 8 時間の 1.02%、予測地点 f では 844.1 秒間で夜間 8 時間の 2.93%であり、5%以内となります。そのため、環境に対する影響は軽微であると推測されます。

#### ④ 評価

##### イ 騒音の総合的予想結果

昼間・夜間とも等価騒音の予測値は、全ての予測地点において基準値を満たしました。  
よって、出店計画地からの近隣への騒音が及ぼす影響は少ないと判断しました。

##### ロ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

夜間において発生する騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値は、敷地境界側の全ての予測地点において基準値を超過しました。

そこで、予測地点を環境保全側に設定して再度予測しましたが、予測地点 A1、A2、B1、B2、D、E1、E2、F1、F2 において基準値を超過する結果となりました。

そこで、自動車走行 10km/h 制限して再度予測を行いました。予測地点 E1、E2、F1、F2 で基準値を超過する結果となりました。

よって、予測地点 E1、E2、F1、F2 の超過に対しては、荷さばき車両走行音と荷さばき作業に伴う騒音が超過しているため、敷地境界側にて夜間 8 時間における超過時間率を算出しました。

その結果、予測地点 e では 294.1 秒間で夜間 8 時間の 1.02%、予測地点 f では 844.1 秒間で夜間 8 時間の 2.93% となり、いずれも 5% 以内となる事から、環境に対する影響は軽微であると推測されます。

騒音、その他に対する配慮として、駐車場内での徐行運転、空ぶかし・アイドリング禁止等の看板設置及び店内アナウンスによって、来店客へ配慮を訴えるとともに、ドライバー、搬入業者へは徹底指導し、近隣住民への影響を最小限に留めるよう努めます。また、苦情があった場合には誠意をもって対応します。

#### 4 廃棄物に係る事項等

(1) 廃棄物等の保管について

① 保管のための施設容量の確保

届出施設容量 42 m<sup>3</sup> (平面図及び廃棄物等保管施設図の通り)

指針による必要容量 20.114 m<sup>3</sup>

※ 42 m<sup>3</sup> > 20.114 m<sup>3</sup> 必要保管量を満たしています

◇ 指針による算出根拠 [ S : 店舗面積 4.317 千m<sup>2</sup> ]

種 別	店舗面積		排 出 原単位	排 出 予測量	平均保 管日数	見かけ 比 重	保管容量
				A			
紙製廃棄物等	≤6.0	4.317	0.208	0.897936	1	0.10	8.979
	>6.0						
	計		0.897936				
金属製廃棄物等	≤6.0	4.317	0.007	0.030319	1	0.10	0.303
	>6.0						
	計		0.030319				
ガラス製廃棄物 等	≤6.0	4.317	0.006	0.025902	1	0.10	0.259
	>6.0						
	計		0.025902				
プラスチック製 廃棄物等	≤6.0	4.317	0.020	0.08634	1	0.01	8.634
	>6.0						
	計		0.08634				
生ごみ等	≤6.0	4.317	0.169	0.729573	1	0.55	1.326
	>6.0						
	計		0.729573				
その他の可燃性 廃棄物等	4.317		0.054	0.233118	1	0.38	0.613
					合 計		20.114

② 廃棄物等の保管場所の位置及び構造等

事 項	対 応 策
位置、構造	<p>① 周辺に悪臭を飛散させないように、建物内部に廃棄物の種類ごとに保管施設を設置します。</p> <p>② 廃棄物収集運搬車への積み込み場所は、来店するお客様の危険とならないような位置に設置していきます。</p>
生ごみ対策	<p>① 周辺への悪臭飛散を防止するため、生ごみはゴミ袋に入れたものを密閉容器に入れて所定の位置に保管します。</p>

(2) 廃棄物等の処理について

事 項	対 応 策
敷地外処理	① 廃棄物保管施設の容量を超えないよう、毎日専門業者（一般廃棄物は市の許可を持つ者、産業廃棄物は県の許可を持つ者）に委託して適正処理します。 ② 依頼品・生活関連品は極力配送センターで、合積みして納品とします。物流センターと取引先との連携により、極力プラスチックダンボールを用いて荷詰めして配送します。
運搬予定業者	敷地外処理に準じ、それぞれの許可を持つ専門業者に運搬及び処理業者への引き渡しを依頼します。
敷地内処理	一部の生鮮食品は、パック詰めにして納品し、生ごみの減量に努めます。
関係者への指示	店舗内の関係者、廃棄物の収集運搬業者にゴミ箱の管理を含め適正処理を徹底します。

(3) 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮

事 項	対 応 策
廃棄物の減量化、リサイクル活動	① 分別表を作成し分別の教育を行い、リサイクルを推進するため、廃棄物の分別を徹底していきます。 ② 店舗から発生する紙類廃棄物等は、リサイクル業者に引き渡しを行っています。 ③ 産業廃棄物業者からは、廃棄物減量化及びリサイクル取扱いのためのマニフェストの提出を義務づけています。

(4) 惣菜加工場所等の対策

事 項	対 応 策
換気扇、排気口等の悪臭対策	① 店舗内の惣菜作業室の衛生を考えますと、定期的な清掃を行い店舗内の換気扇、排気口等の悪臭対策に努めてまいります。 ② 精肉・生鮮・惣菜作業室において、ゴミ箱は蓋付にします。
食品加工場、関連施設の清掃等	① 店舗内の精肉・生鮮・青果・惣菜作業室においては、日常清掃を丁寧に行います。 ② グリストラップの設置及び定期清掃を行います。 ③ 清掃用具は室内に置かないようにします。

## 5 街並みづくり等への配慮

事 項	対 応 策
災害時の協力	<p>① 災害時には、避難場所として駐車場を提供し、食料品、生活物資、を店舗の商品から供給します。 また、物資の提供などについても、自社物流を通じ緊急対策時には対応していきます。</p> <p>② 防災訓練等は、積極的に参加・協力します。</p>
夜間の防犯、青少年の非行防止対策	<p>① 駐車場における対策 敷地内では青少年の溜まり場とならないよう、従業員の防犯意識の推進に努めます。 また、従業員による定期的な巡回により、警備の強化をしていきます。</p> <p>② 店舗内部における対策 死角をなくすため、特に店舗出入口付近は見通しを良くしていきます。 また、売場内の視認性を確保し、防犯のカメラを設置していきます。</p> <p>③ 防犯体制全般 夜間の青少年の来店を自粛させ、放送などにより帰宅するよう促していきます。 また、敷地内では青少年の溜まり場とならないよう、従業員の防犯意識の推進に努めます。 また、従業員による定期的な巡回により、警備の強化をしていきます。</p>
街並みづくり等への配慮	
景観条例等	栃木県景観条例、さくら市景観条例、栃木県屋外広告物条例
建物の色	景観を壊さないよう、外壁は周辺と調和を図ります。
建物の高さ	規定の範囲内とします。(鉄骨平屋建)
看板	条例に適合した大きさとします。
その他	広告物についても、周囲の街並みと調和がとれた外観とします。
敷地内の緑化計画	敷地境界及び駐車場には、緑地帯を設けます。
照明に関する配慮	
方向	照明光が周辺施設へ差し込まない角度とします。
強さ	強度の照明は使用せず、安全確保に必要な程度の明るさとします。
時間	駐車場については、日没から日の出までとします。

## 6 地域貢献への対応

事 項	対 応 策
地域経済団体等の活動への積極的な協力	地域の利便性向上の観点から、地域のタウン・マネジメント活動（まちづくり）等、可能な範囲で協力いたします。
地域の防災・防犯への対応	店舗として、防災・防犯に取り組むと共に、地域の防災・防犯への取り組みに関しても、可能な範囲で協力いたします。
退店時における早期の情報提供	退店時には、なるべく早期に情報提供をいたします。
その他	① 従業員採用に当たっての地域及び市内からの優先的雇用と安定的雇用を継続いたします。 ② 来店者のポイ捨て防止の呼びかけを行います。 ③ 地域の利便性の向上に貢献いたします。

## 7 その他特記事項

店舗に関する施設の配置、運営方法について周辺住民等から苦情、問い合わせ等あった場合は、誠意を持って対応します。

公的行事、地域の催し物等が実施される際には、場所の提供等、可能な範囲で協力を行ないます。

図-1 広域見取図

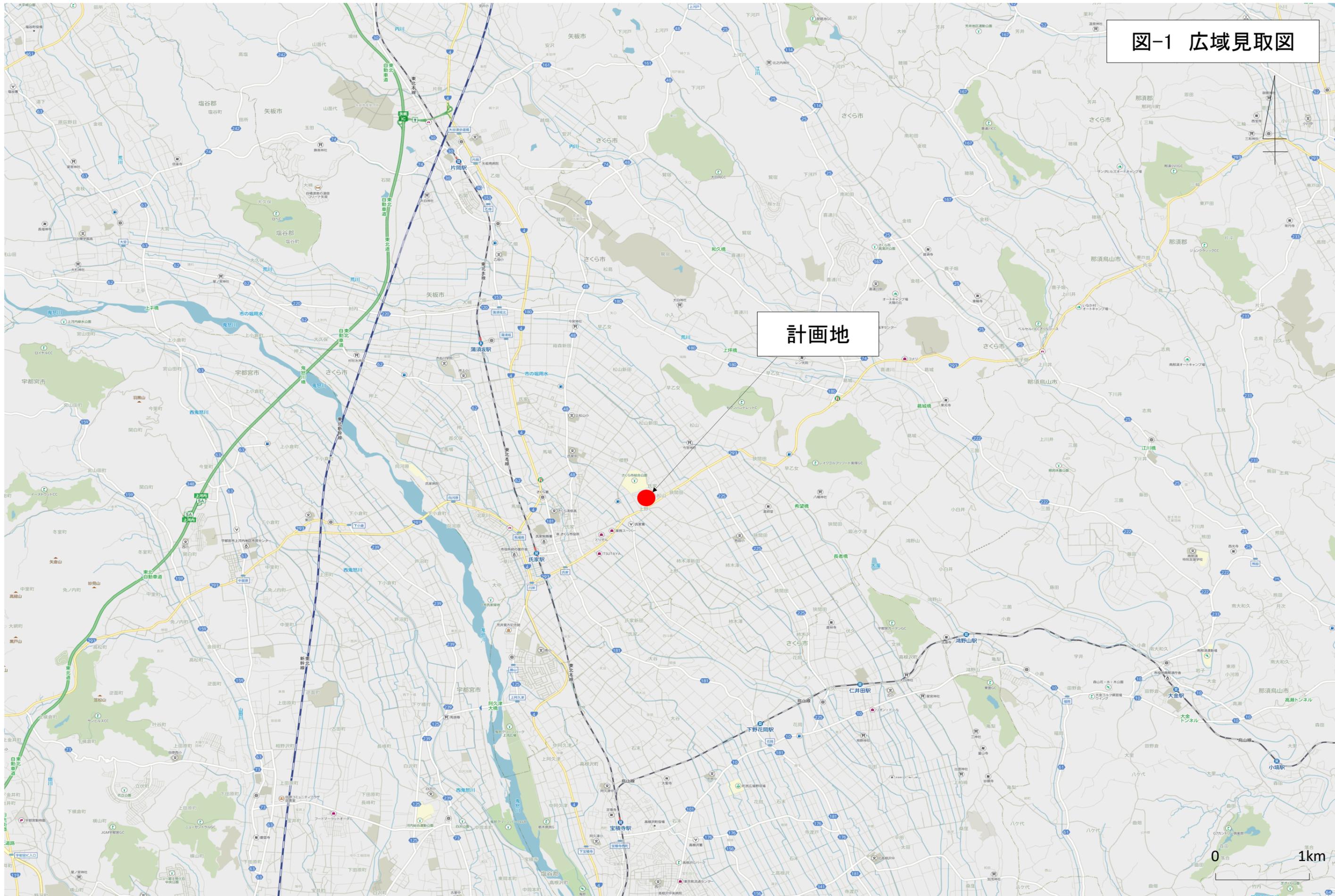
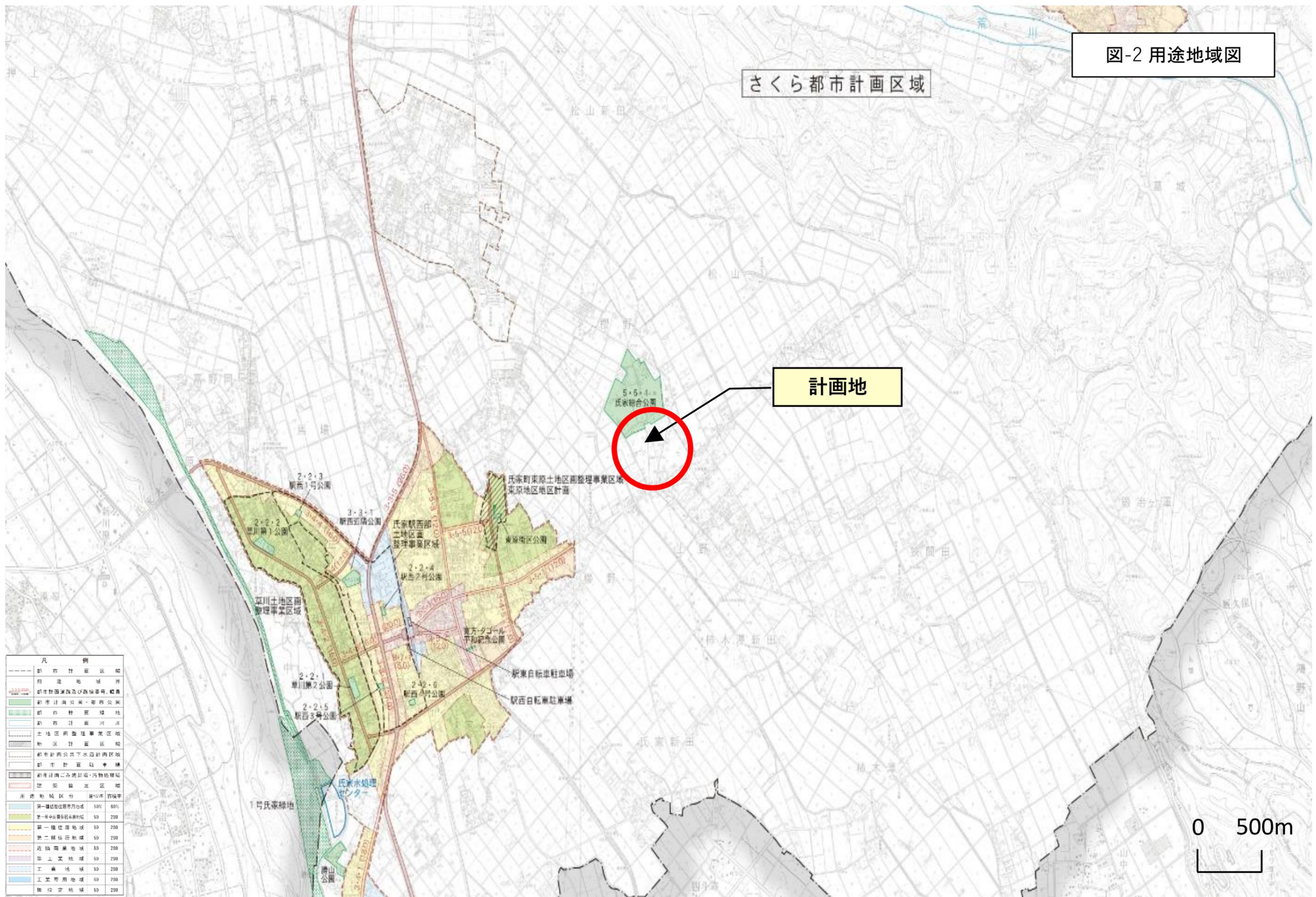


図-2 用途地域図

さくら都市計画区域

計画地



凡 例	
---	都市計画区域
---	用途地域界
○●●●●●	都市計画道路及び路線番号、幅員
■	都市計画公園、都市公園
■	都市計画緑地
---	都市計画河川
---	土地区画整理事業区域
---	地区計画区域
---	都市計画公共下水道計画区域
---	都市計画自転車道
---	都市計画ごみ焼却場、汚物処理場
---	建築線定区域
用途地域区分 容積率	
■	第一種低層住居専用地域 50% 80%
■	第一種中高層住居専用地域 50 200
■	第一種住居地域 50 200
■	第二種住居地域 50 200
■	近隣商業地域 50 200
■	準工業地域 50 200
■	工業地域 50 200
■	工業専用地域 50 200
■	雑種地域 50 200

0 500m

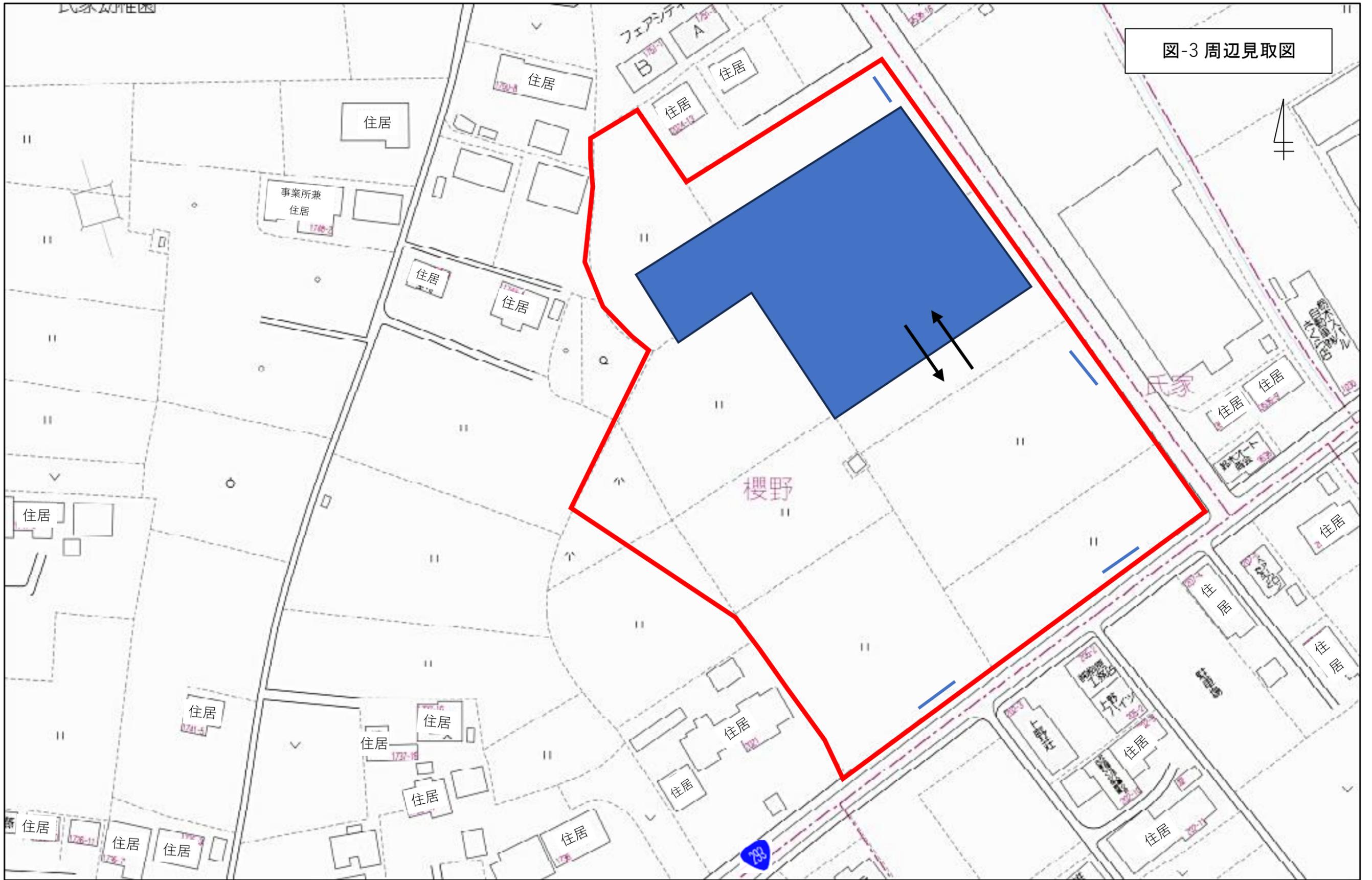
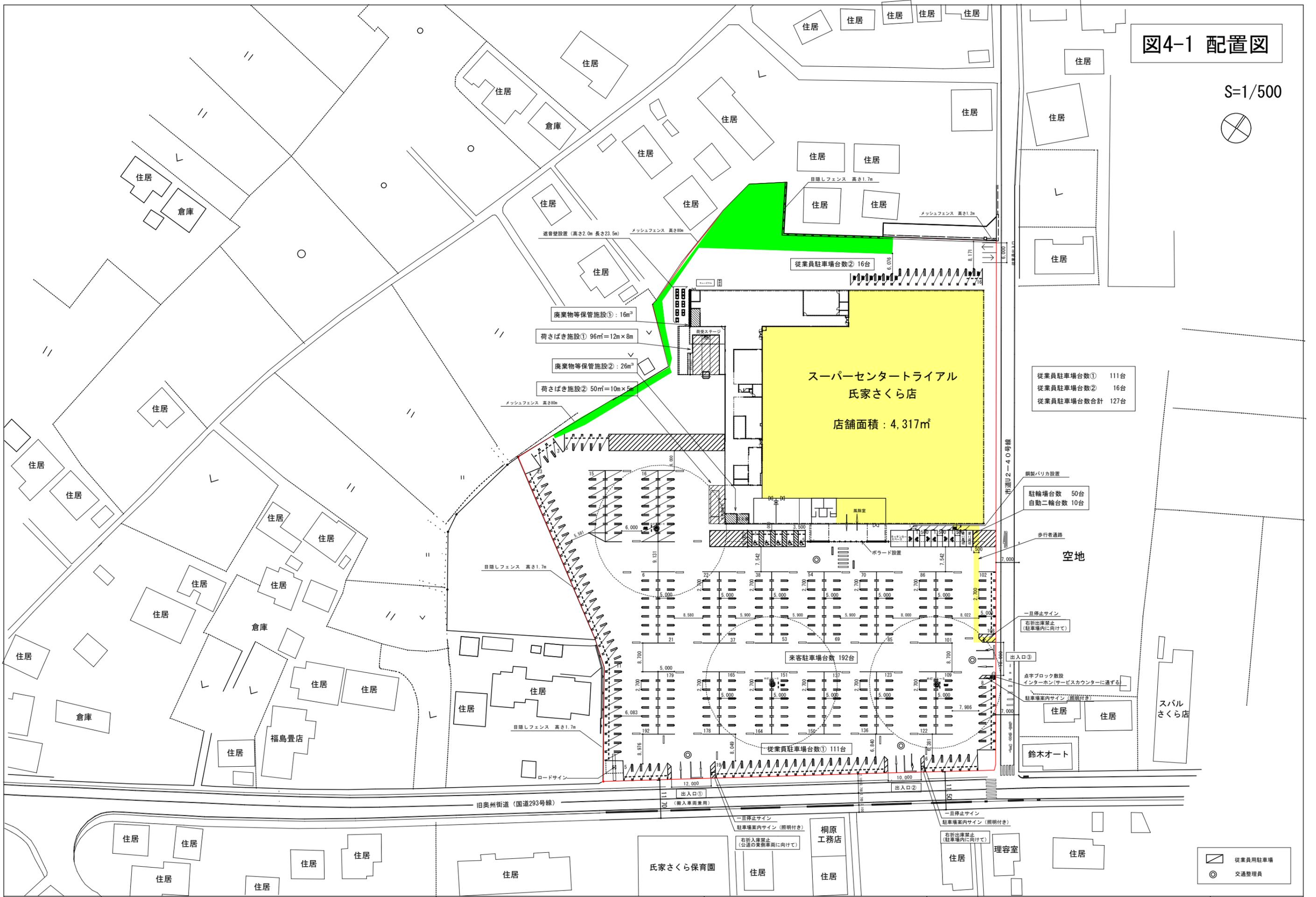


図-3 周辺見取図

図4-1 配置図

S=1/500



従業員駐車台数① 111台  
従業員駐車台数② 16台  
従業員駐車台数合計 127台

駐輪台数 50台  
自動二輪台数 10台

来客駐車台数 192台

従業員駐車台数① 111台

スーパーセンタートライアル  
氏家さくら店  
店舗面積：4,317㎡

廃棄物等保管施設①：16㎡  
荷さばき施設① 96㎡=12m×8m  
廃棄物等保管施設②：26㎡  
荷さばき施設② 50㎡=10m×5m

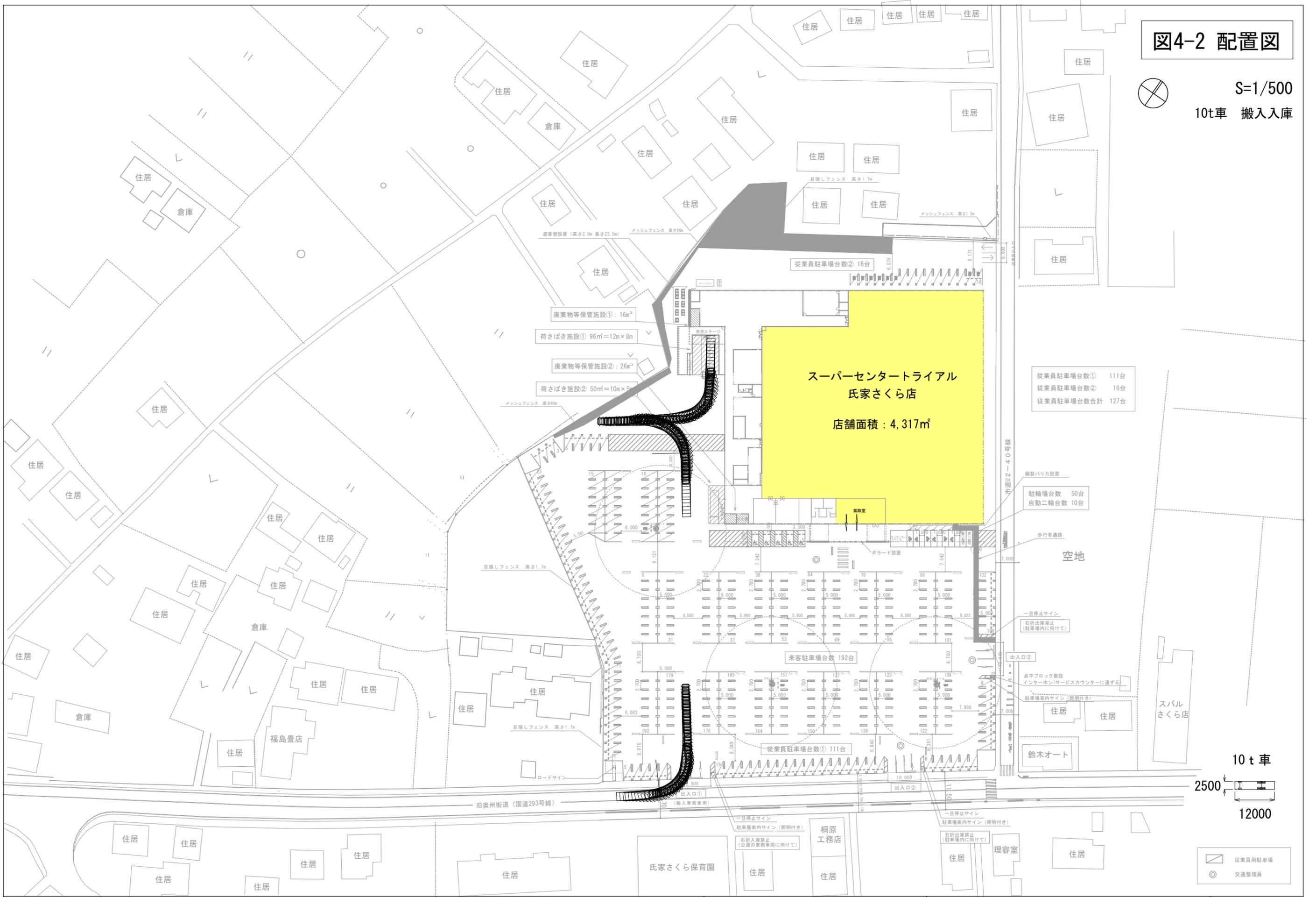
◻ 従業員用駐車場  
◎ 交通整理員

図4-2 配置図



S=1/500

10t車 搬入庫



従業員駐車場台数① 111台  
従業員駐車場台数② 16台  
従業員駐車場台数合計 127台

駐輪台数 50台  
自動二輪台数 10台

来客駐車場台数 192台

従業員駐車場台数① 111台

10t車

2500

12000



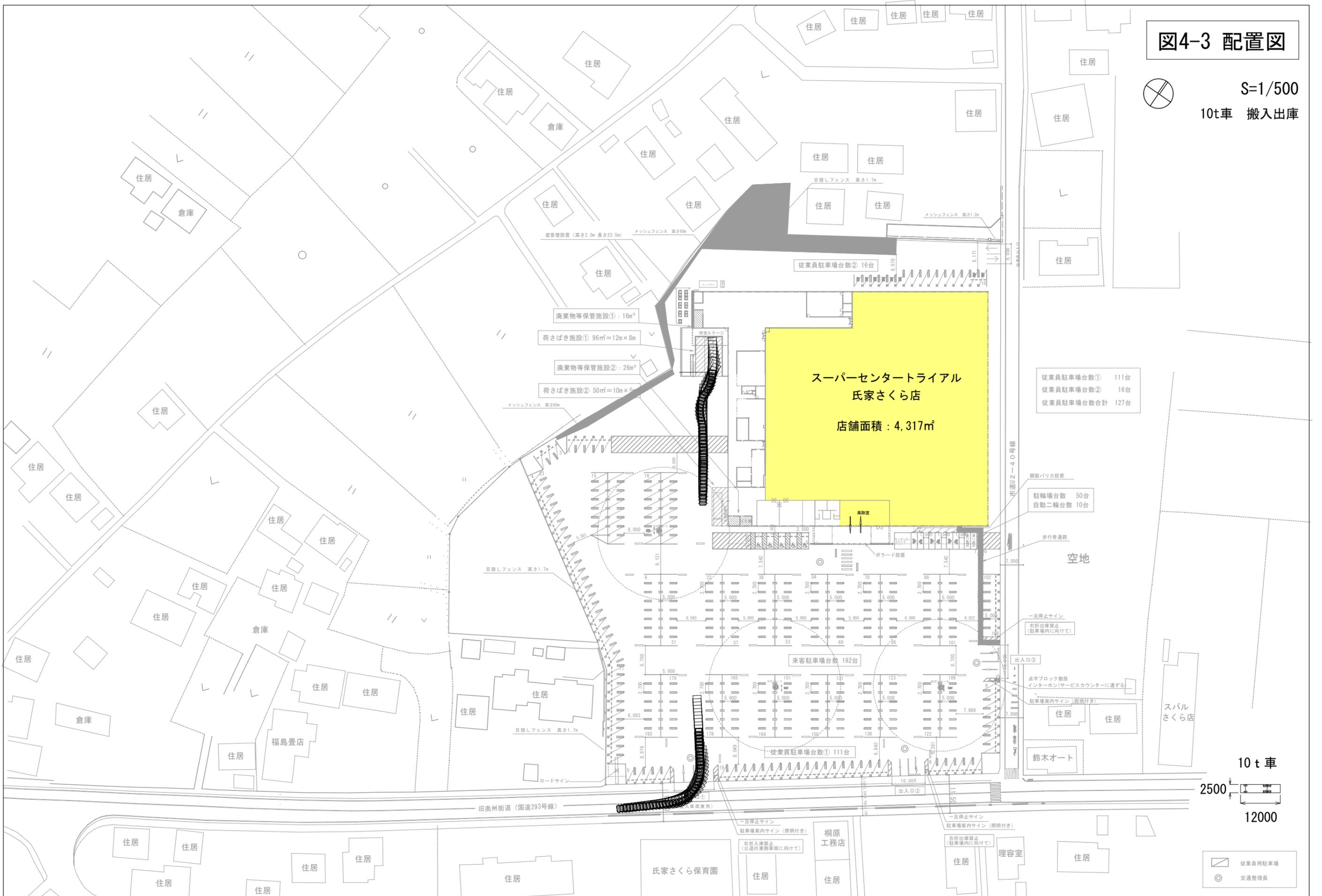
<p>□所在地 : 栃木県さくら市櫻野2022</p> <p>□積雪量(割増前) : 40cm</p>	<p>□用途地域 : 無指定地域</p> <p>□建蔽率 : 60%</p> <p>□容積率 : 200%</p> <p>□防火地域 : **</p>	<p>□電気 : 有・無</p> <p>□上水道 : 有・無</p> <p>□下水道 : 有・無</p> <p>□その他 : **</p>	<p>□既存建物 : 有・無</p> <p>□開発行為 : 必要・不要</p> <p>□敷地図 : センソールトレス ・ 測量</p>	<p>□緑化条例等 有・無</p> <p>□接道条例 : 条例名 栃木県建築基準条例 第7条</p> <p>条件 延べ面積が1,000平方メートルを超える建築物にあっては道路に6メートル以上接しなければならない。</p> <p>計算 **</p>	<p><b>KAWAMURA SATO DESIGN</b></p> <p>株式会社 河村佐藤デザイン</p> <p>一級建築士大臣登録 第163782号 河村高和 一級建築士事務所県知事登録 第1-61945号 福岡市西区愛宕2-11-5 casaA</p>	<p>(仮称)TRIAL氏家さくら店 新築工事</p> <p>配置確認図(開発指示事項追記)</p>	<p>A1 S=1:500</p> <p>A3 S=1:1000</p>	<p>21</p>
---	---	---	---	---	--	--	--------------------------------------	-----------

図4-3 配置図



S=1/500

10t車 搬入出庫

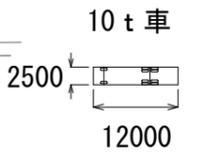


従業員駐車台数① 111台  
従業員駐車台数② 16台  
従業員駐車台数合計 127台

駐輪台数 50台  
自動二輪台数 10台

来客駐車台数 192台

従業員駐車台数① 111台



10t車  
2500  
12000

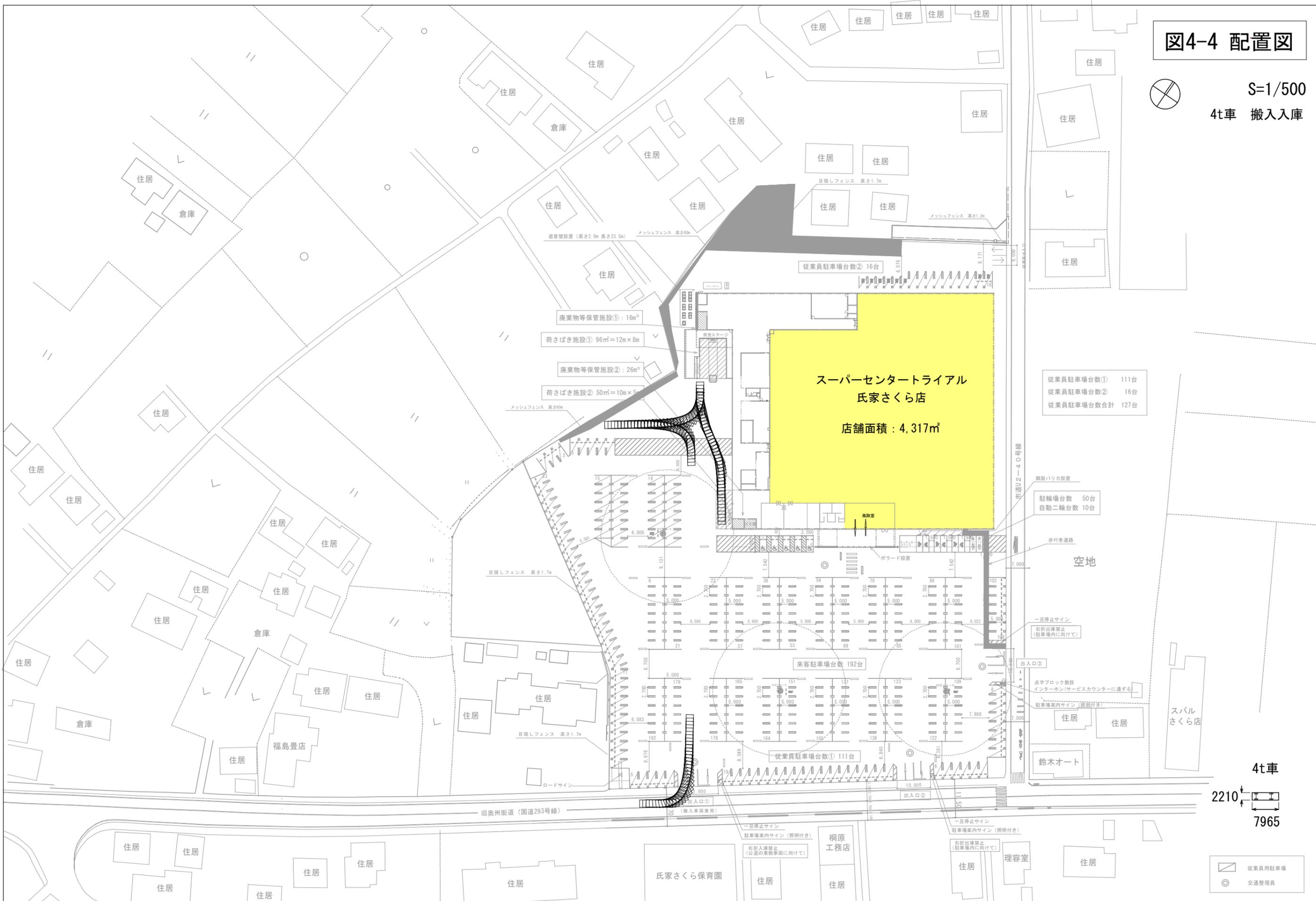
<p>□所在地 : 栃木県さくら市櫻野2022</p> <p>□積雪量(割増前) : 40cm</p>	<p>□用途地域 : 無指定地域</p> <p>□建蔽率 : 60%</p> <p>□容積率 : 200%</p> <p>□防火地域 : **</p>	<p>□電気 : 有・無</p> <p>□上水道 : 有・無</p> <p>□下水道 : 有・無</p> <p>□その他 : **</p>	<p>□既存建物 : 有・無</p> <p>□開発行為 : 必要・不要</p> <p>□敷地図 : セリフ・ドット・測量</p>	<p>□緑化条例等 : 有・無</p> <p>□接道条例 : 条例名 栃木県建築基準条例 第7条</p> <p>条件 延べ面積が1,000平方メートルを超える建築物にあっては道路に6メートル以上接しなければならない。</p> <p>計算 **</p>	<p><b>KAWAMURA SATO DESIGN</b></p> <p>株式会社 河村佐藤デザイン</p> <p>一級建築士大臣登録 第163782号 河村 嘉和 一級建築士事務所県知事登録 第1-61945号 福岡市西区愛宕2-11-5 casa A</p>	<p>(仮称)TRIAL氏家さくら店 新築工事</p> <p>配置確認図(開発指示事項追記)</p>	<p>A1 S=1:500 A3 S=1:1000</p>	<p>22</p>
---	---	---	--	---	--	--	-----------------------------------	-----------

図4-4 配置図



S=1/500

4t車 搬入在庫



従業員駐車台数① 111台  
従業員駐車台数② 16台  
従業員駐車台数合計 127台

駐輪台数 50台  
自動二輪台数 10台

来客駐車台数 192台

従業員駐車台数① 111台



従業員用駐車場  
交通整理員

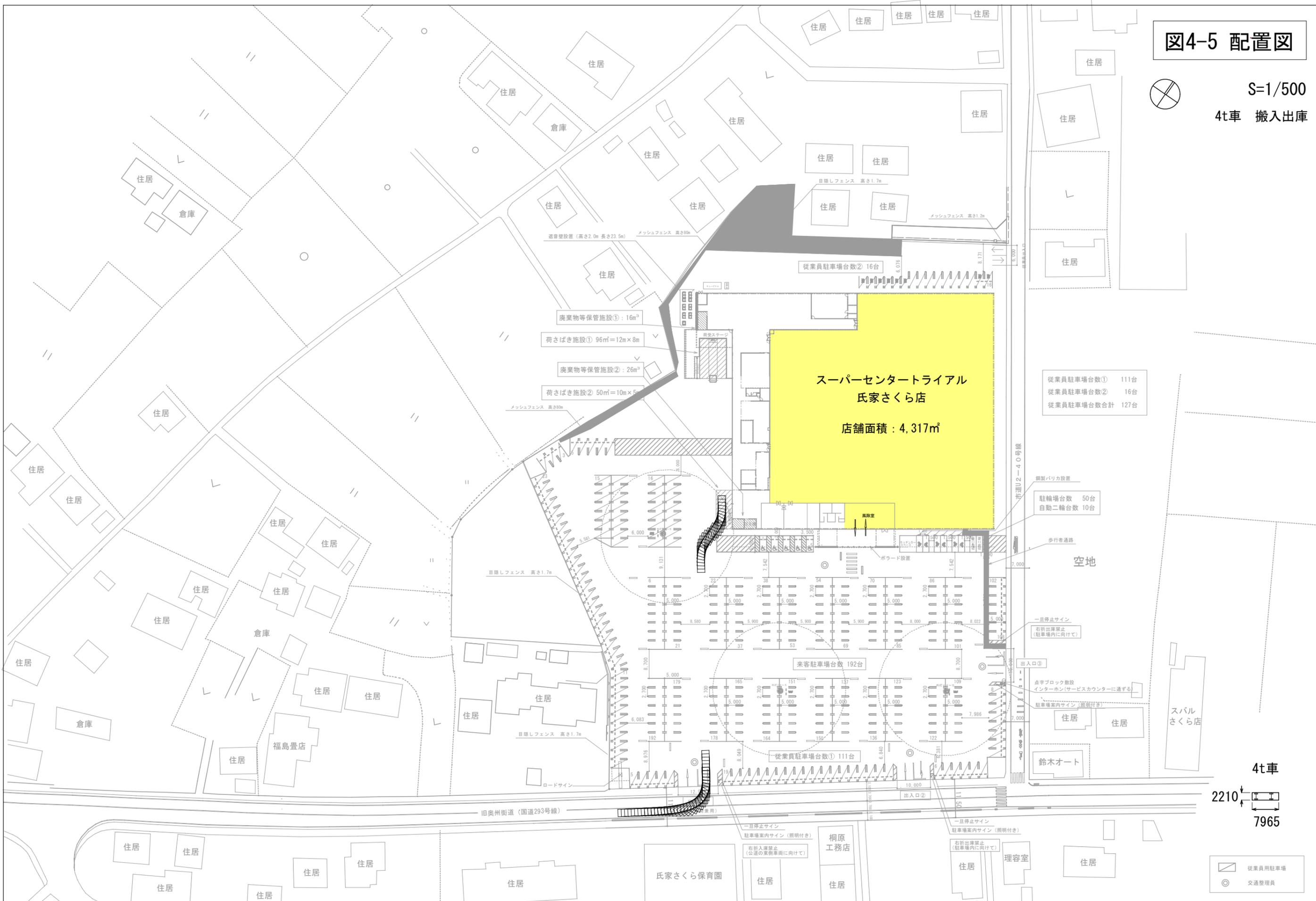
<p>□所在地 : 栃木県さくら市櫻野2022</p> <p>□積雪量(割増前) : 40cm</p>	<p>□用途地域 : 無指定地域</p> <p>□建蔽率 : 60%</p> <p>□容積率 : 200%</p> <p>□防火地域 : **</p>	<p>□電気 : 有・無</p> <p>□上水道 : 有・無</p> <p>□下水道 : 有・無</p> <p>□その他 : **</p>	<p>□既存建物 : 有・無</p> <p>□開発行為 : 必要・不要</p> <p>□敷地図 : センソートレース・測量</p>	<p>□緑化条例等 有・無</p> <p>□接道条例 : 条例名 栃木県建築基準条例 第7条</p> <p>条件 延べ面積が1,000平方メートルを超える建築物にあつては道路に6メートル以上接しなければならない。</p> <p>計算 **</p>	<p><b>KAWAMURA SATO DESIGN</b></p> <p>株式会社 河村佐藤デザイン</p> <p>一級建築士大臣登録 第163782号 河村 嘉和 一級建築士事務所県知事登録 第1-61945号 福岡市西区愛宕2-11-5 casa A</p>	<p>(仮称)TRIAL氏家さくら店 新築工事</p> <p>配置確認図(開発指示事項追記)</p>	<p>A1 S=1:500 A3 S=1:1000</p>	<p>23</p>
---	---	---	---	---	--	--	-----------------------------------	-----------

図4-5 配置図



S=1/500

4t車 搬入出庫



従業員駐車台数① 111台  
従業員駐車台数② 16台  
従業員駐車台数合計 127台

駐輪台数 50台  
自動二輪台数 10台

来客駐車台数 192台

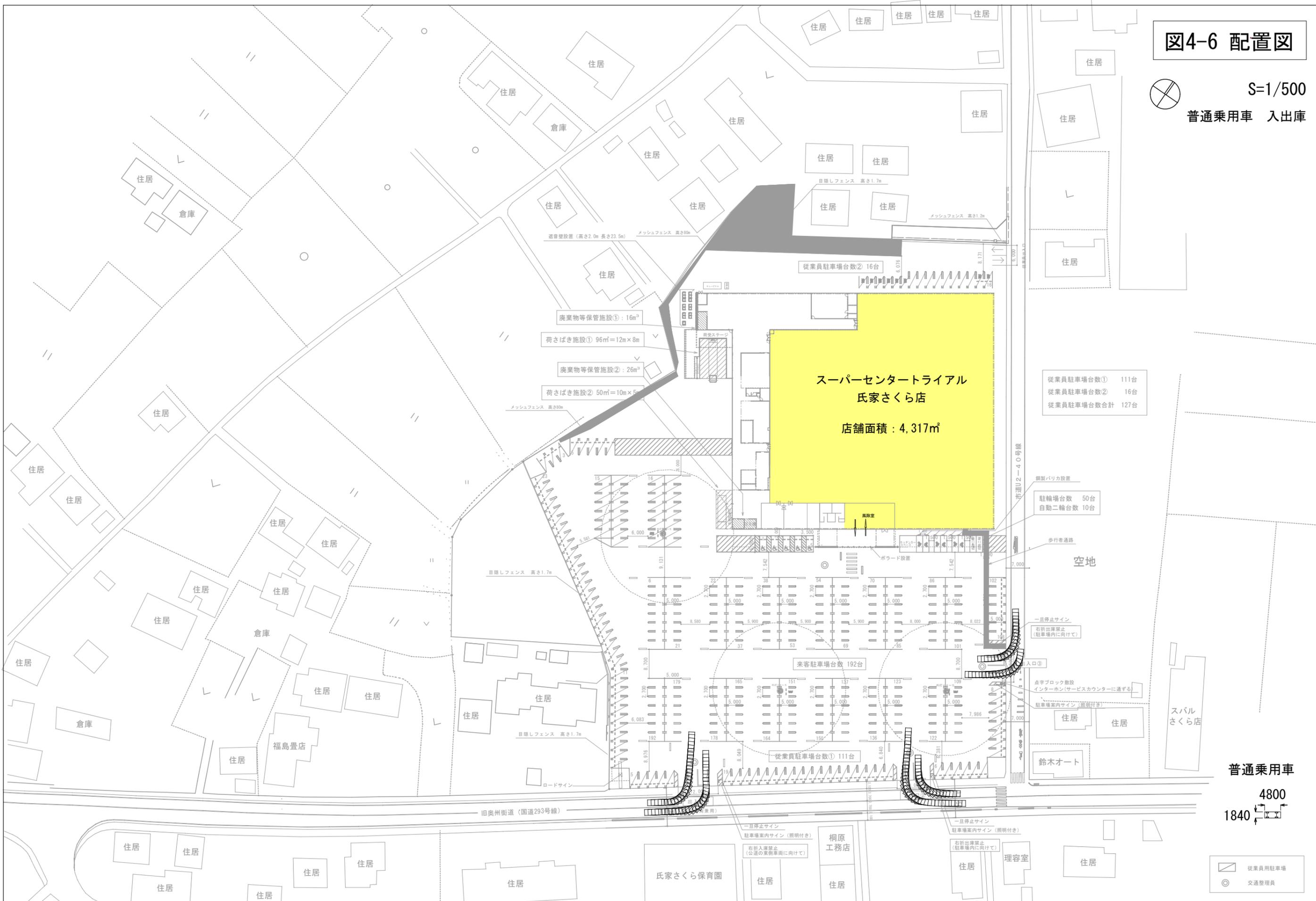
従業員駐車台数① 111台



<p>□所在地 : 栃木県さくら市櫻野2022</p> <p>□積雪量(割増前) : 40cm</p>	<p>□用途地域 : 無指定地域</p> <p>□建蔽率 : 60%</p> <p>□容積率 : 200%</p> <p>□防火地域 : **</p>	<p>□電気 : 有・無</p> <p>□上水道 : 有・無</p> <p>□下水道 : 有・無</p> <p>□その他 : **</p>	<p>□既存建物 : 有・無</p> <p>□開発行為 : 必要・不要</p> <p>□敷地図 : セリフ・ドット・測量</p>	<p>□緑化条例等 有・無</p> <p>□接道条例 : 条例名 栃木県建築基準条例 第7条</p> <p>条件 延べ面積が1,000平方メートルを超える建築物にあっては道路に6メートル以上接しなければならない。</p> <p>計算 **</p>	<p><b>KAAMURA SATO DESIGN</b></p> <p>株式会社 河村佐藤デザイン</p> <p>一級建築士大臣登録 第163782号 河村 嘉和</p> <p>一級建築士事務所県知事登録 第1-61945号 福岡市西区愛宕2-11-5 casa A</p>	<p>(仮称)TRIAL氏家さくら店 新築工事</p> <p>配置確認図(開発指示事項追記)</p>	<p>A1 S=1:500</p> <p>A3 S=1:1000</p>	<p>24</p>
---	---	---	--	---	--	--	--------------------------------------	-----------

図4-6 配置図

S=1/500  
普通乗用車 入出庫



従業員駐車台数① 111台  
従業員駐車台数② 16台  
従業員駐車台数合計 127台

駐輪台数 50台  
自動二輪台数 10台

来客駐車台数 192台

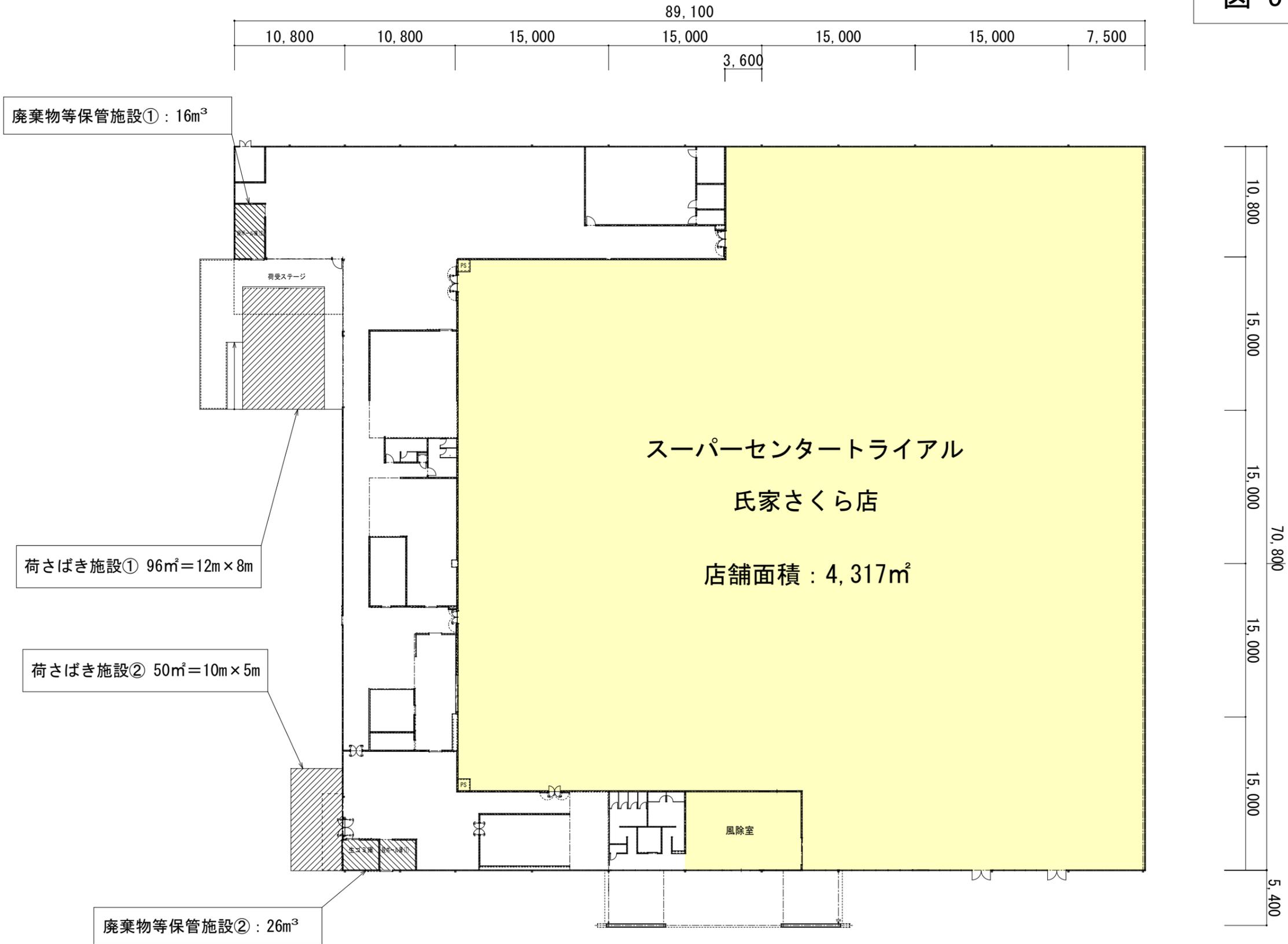
従業員駐車台数① 111台

普通乗用車  
4800  
1840

従業員用駐車場  
交通整理員

<p>□所在地 : 栃木県さくら市櫻野2022</p> <p>□積雪量(割増前) : 40cm</p>	<p>□用途地域 : 無指定地域</p> <p>□建蔽率 : 60%</p> <p>□容積率 : 200%</p> <p>□防火地域 : **</p>	<p>□電気 : 有・無</p> <p>□上水道 : 有・無</p> <p>□下水道 : 有・無</p> <p>□その他 : **</p>	<p>□既存建物 : 有・無</p> <p>□開発行為 : 必要・不要</p> <p>□敷地図 : セリフ・ドット・測量</p>	<p>□緑化条例等 有・無</p> <p>□接道条例 : 条例名 栃木県建築基準条例 第7条</p> <p>条件 延べ面積が1,000平方メートルを超える建築物にあっては道路に6メートル以上接しなければならない。</p> <p>計算 **</p>	<p><b>KAWAMURA SATO DESIGN</b></p> <p>株式会社 河村佐藤デザイン</p> <p>一級建築士大臣登録 第163782号 河村高和 一級建築士事務所県知事登録 第1-61945号 福岡市西区愛宕2-11-5 casa A</p>	<p>(仮称)TRIAL氏家さくら店 新築工事</p> <p>配置確認図(開発指示事項追記)</p>	<p>A1 S=1:500 A3 S=1:1000</p>	<p>25</p>
---	---	---	--	---	---	--	-----------------------------------	-----------

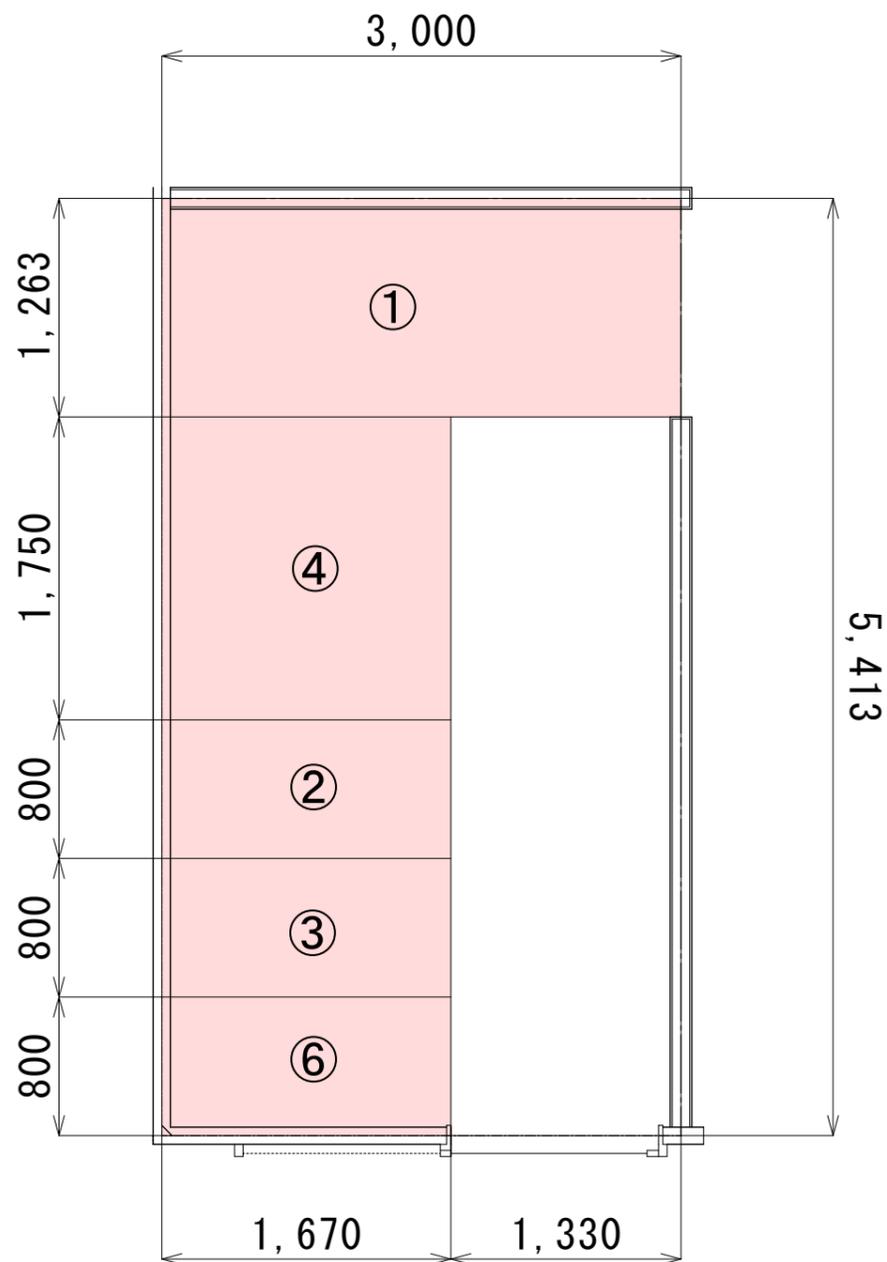
図-5 平面図



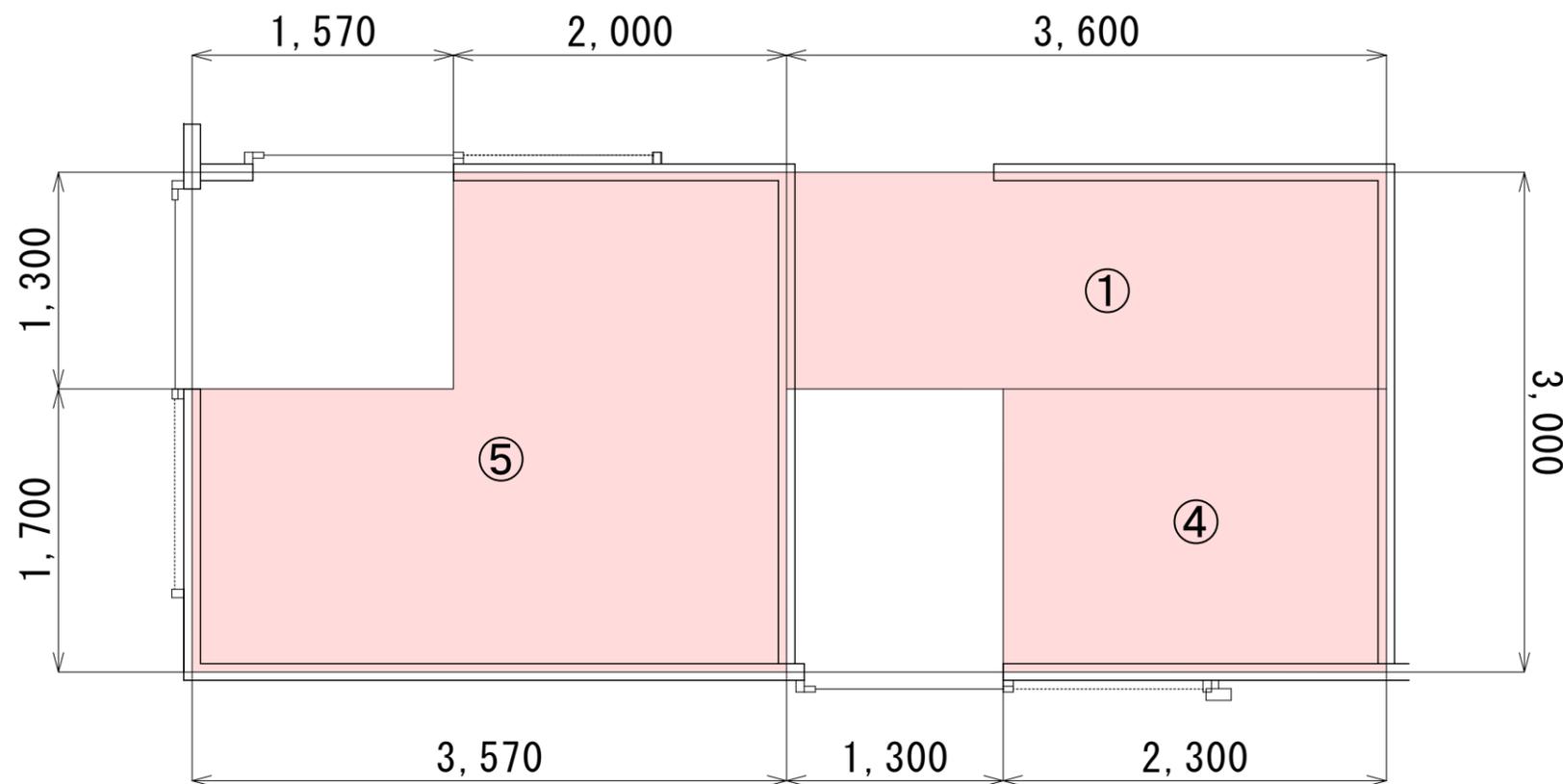
□4mを超える梁の被覆は告示12-1399号にて緩和  
□4m以下の部分の梁には耐火被覆  
□冷蔵・冷凍プレファブは既製品

□主通路 \*\*\*m、補助通路 \*\*\*m (\*\*\*)火災予防条例第\*\*条)  
□特 特定防火設備、防 防火設備を示す。  
□ポーチ 屋内的使用なし

廃棄物等保管施設①



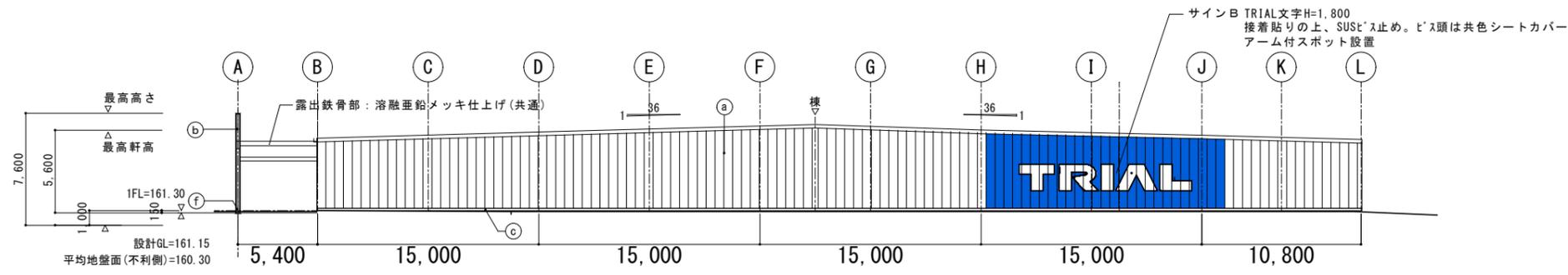
廃棄物等保管施設②



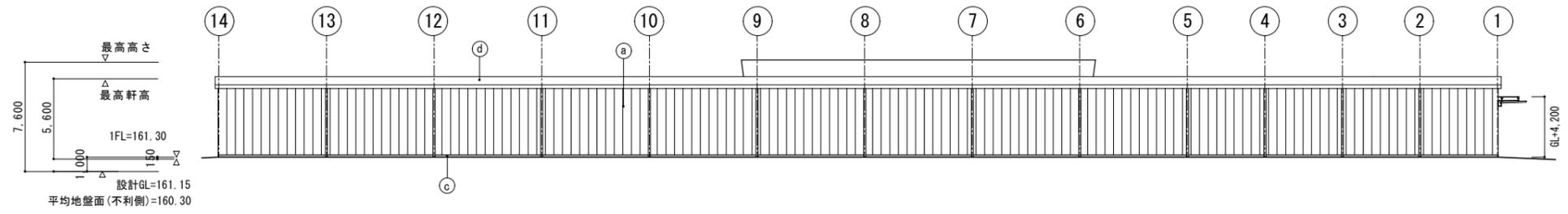
	合計	廃棄物等保管施設
①紙製廃棄物	12.70m <sup>3</sup>	12.70m <sup>3</sup> = (1.263m × 3.0m + 1.3m × 3.6m) × H1.5m
②金属製廃棄物	2.00m <sup>3</sup>	2.00m <sup>3</sup> = 0.8m × 1.67m × H1.5m
③ガラス製廃棄物	2.00m <sup>3</sup>	2.00m <sup>3</sup> = 0.8m × 1.67m × H1.5m
④プラスチック製廃棄物	10.25m <sup>3</sup>	10.25m <sup>3</sup> = (1.75m × 1.67 + 2.3m × 1.7m) × H1.5m
⑤生ゴミ等	13.00m <sup>3</sup>	13.00m <sup>3</sup> = (1.3m × 2.0m + 1.7m × 3.57m) × H1.5m
⑥その他可燃性廃棄物	2.00m <sup>3</sup>	2.00m <sup>3</sup> = 0.8m × 1.67m × H1.5m
合計	41.95m <sup>3</sup>	41.95m <sup>3</sup>

※容積は小数点第3位以下を四捨五入

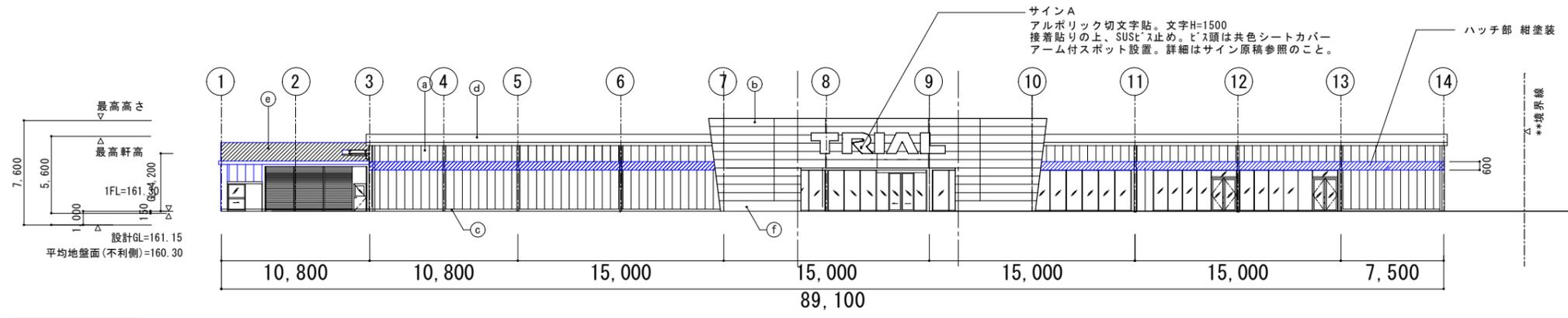
図-7 立面図



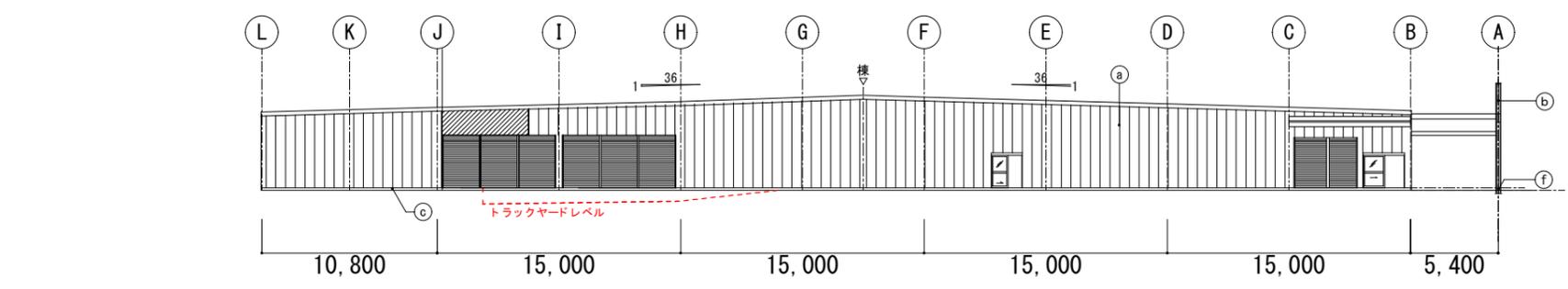
東立面図



北立面図



南立面図



西立面図

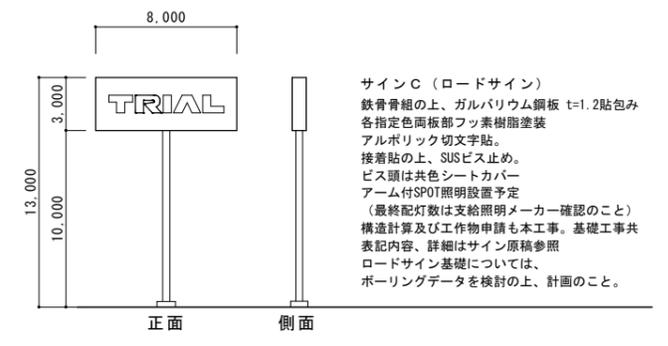
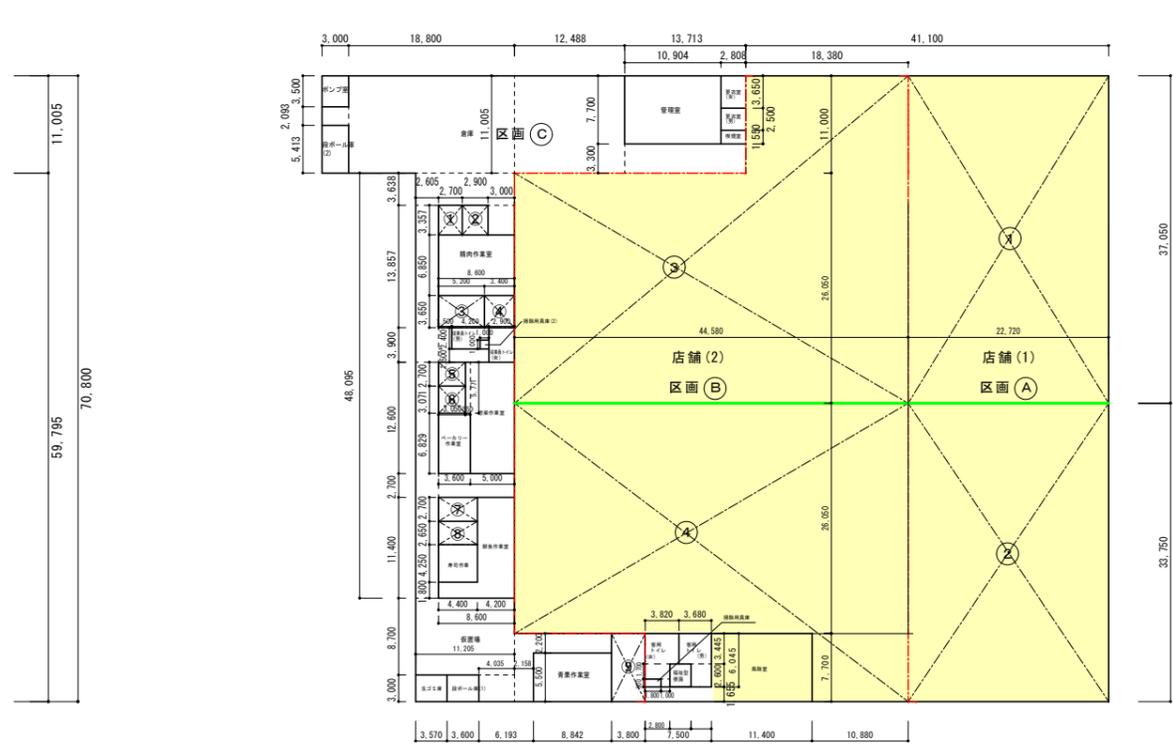
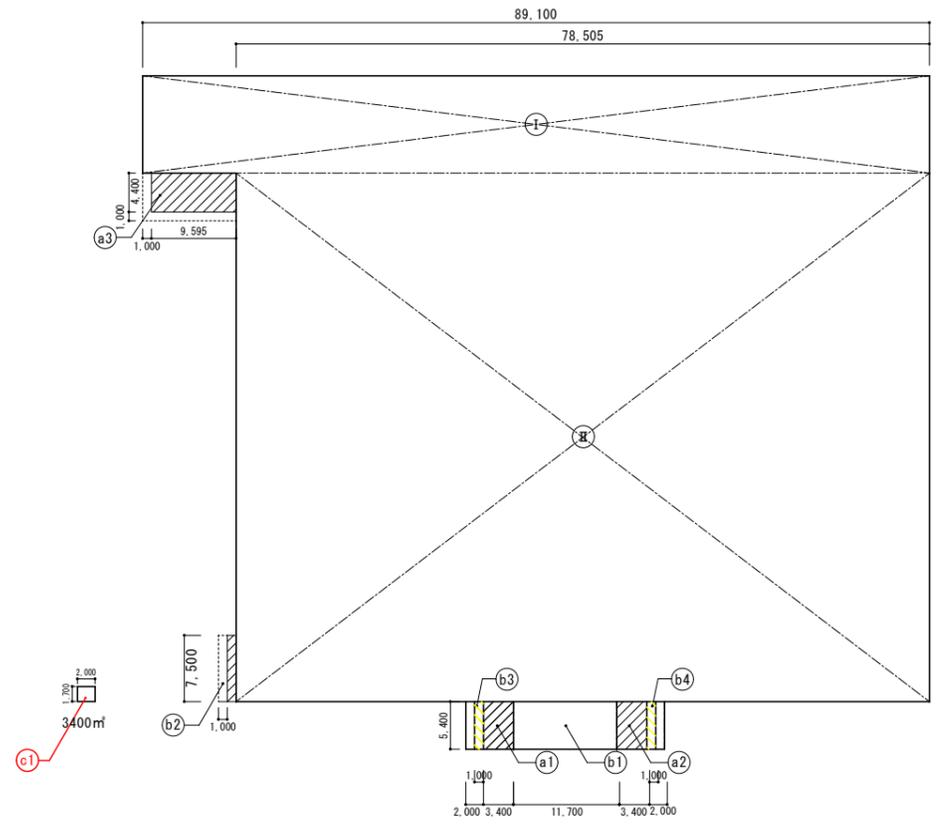


図-8 求積図



■ プレファブ

①	2.70 * 3.35 =	9.05	m <sup>2</sup>
②	2.90 * 3.35 =	9.72	m <sup>2</sup>
③	5.20 * 3.65 =	18.98	m <sup>2</sup>
④	3.40 * 3.65 =	12.41	m <sup>2</sup>
⑤	3.05 * 2.70 =	8.24	m <sup>2</sup>
⑥	3.05 * 3.07 =	9.36	m <sup>2</sup>
⑦	4.40 * 2.70 =	11.88	m <sup>2</sup>
⑧	4.40 * 2.65 =	11.66	m <sup>2</sup>
⑨	3.80 * 7.70 =	29.26	m <sup>2</sup>
⑩			
合計		120.55	m <sup>2</sup>

【凡例】  
 防火区画 LSG下地 強化P. B t=21 + 2l (片面貼)  
 防煙区画 H鋼 梁せい+母屋間鉄板フサザ t=1.6mm (有効300以上)

■ 建築本体

I	89.100 * 11.005	= 980.546	m <sup>2</sup>
II	78.505 * 59.795	= 4694.206	m <sup>2</sup>
			m <sup>2</sup>
			m <sup>2</sup>
			m <sup>2</sup>
合計		1716.612	坪 5674.752

■ その他部分

a1	5.400 * 3.400	= 18.360	m <sup>2</sup>
a2	5.400 * 3.400	= 18.360	m <sup>2</sup>
a3	4.400 * 9.595	= 42.218	m <sup>2</sup>
b1	5.400 * 11.700	= 63.180	m <sup>2</sup>
b2	7.500 * 1.000	= 7.500	m <sup>2</sup>
b3	5.400 * 1.000	= 5.400	m <sup>2</sup>
b4	5.400 * 1.000	= 5.400	m <sup>2</sup>
c1	2.000 * 1.700	= 3.400	m <sup>2</sup>
合計		49.554	坪 163.818

■ 建築面積算定

I + II + a1+a2+a3+b1+b2+b3+b4+c1			
合計		1766.167	坪 5838.570

■ 延床面積算定

1階	I + II + a1+a2+a3+c1		
		1747.276	坪 5757.090

建蔽率 5,838.570 / 22,266.000 \* 100 = 26.22% < 60% 容積率 5757.090 / 22266.000 \* 100 = 25.85% < 200%

■ 防煙区画面積算定 <1,500m<sup>2</sup>

防煙区画1	①	22.720 * 33.300	= 756.576	m <sup>2</sup>
防煙区画2	②	22.720 * 37.500	= 852.000	m <sup>2</sup>
防煙区画3	③	18.380 * 11.000 + 44.580 * 22.300	= 1196.314	m <sup>2</sup>
防煙区画4	④	10.880 * 7.700 + 44.580 * 29.800	= 1412.260	m <sup>2</sup>

■ 防火区画面積算定 <3,000m<sup>2</sup>

区画 A	①~②	= 1608.5760	m <sup>2</sup>
区画 B	③~④ + (a <sup>2</sup> e)*2	= 2899.635	m <sup>2</sup>
区画 C	f*s + プレファブ (①~⑨) * 2		
	t*v*2 + w*x	= 1453.977	m <sup>2</sup>

■ 消防上の無窓階判定

階	床面積 (A)	必要窓面積 (A/30)	有効開口面積 計算式	有効開口合計	判定
1	5757.090	191.903	AD-1 + AD-4 + AD-5 + AD-12*3 + AW-1 + AW-2a + AW-2b + AW-2c + SS-1 + SS-4 + SS-5*2 20.08 + 16.19 + 19.38 + 7.2 + 20.33 + 20.16 + 10.16 + 9.62 + 21.69 + 11.25 + 43.58	199.640	OK

■ 床面積算定・採光 換気 排煙チェック表

室名	計算式	床面積 (A)	有効採光面積	必要採光面積 (A/20)	有効換気面積	必要換気面積 (A/20)	有効排煙面積	必要排煙面積 (A/50)
店舗 (1)	① 22.720 * 37.050	841.776						
	② 22.720 * 33.750	766.800						
小計		1608.576						
店舗 (2)	③ 18.380 * 11.000 + 44.580 * 26.050	1,363.489						
	④ 10.880 * 7.700 + 44.580 * 26.050	1,245.085						
小計		2608.574						
合計		4217.150	非常用照明による	-	機械換気による	-		
風除室	a 7.500 * 1.655 + 11.400 * 7.700	100.193	非常用照明による	-	-	-		
客用トイレ (男)	b 3.680 * 3.445 + 2.300 * 2.600	18.658	-	-	機械換気による	-		
客用トイレ (女)	c 3.820 * 3.445 + 2.6 * 2.8 - 0.9 * 1.8	18.820	-	-	機械換気による	-		
福祉型便房	d 2.600 * 2.400 + *	6.240	-	-	機械換気による	-		
掃除用具庫 (1)	e 1.800 * 0.900 + *	1.620	-	-	-	-		
青果作業室	f 5.500 * 8.842 + *	48.631	非常用照明による	-	機械換気による	-		
鮮魚作業室	g 11.400 * 4.200 + 4.400 * 1.800	55.800	非常用照明による	-	機械換気による	-		
寿司作業室	h 4.400 * 4.250 + *	18.700	非常用照明による	-	機械換気による	-		
惣菜作業室	i 5.000 * 12.600 + 0.550 * 5.771	66.174	非常用照明による	-	機械換気による	-		
精肉作業室	j 8.600 * 6.850 + *	58.910	非常用照明による	-	機械換気による	-		
ベーカリー作業室	k 3.600 * 6.829 + *	24.584	非常用照明による	-	機械換気による	-		
管理室	l 10.904 * 7.700 + *	83.961	非常用照明による	-	機械換気による	-		
更衣室 (女)	m 2.808 * 3.650 + *	10.249	非常用照明による	-	機械換気による	-		
更衣室 (男)	n 2.808 * 2.500 + *	7.020	非常用照明による	-	機械換気による	-		
喫煙室	o 2.808 * 1.550 + *	4.352	非常用照明による	-	機械換気による	-		
ポンプ室	p 3.000 * 3.500 + *	10.500	-	-	-	-		
段ボール庫 (1)	q 3.600 * 3.000 + *	10.800	-	-	-	-		
段ボール庫 (2)	r 3.000 * 5.413 + *	16.239	-	-	-	-		
生ゴミ庫	s 3.570 * 3.000 + *	10.710	-	-	-	-		
従業員トイレ (男)	t 4.200 * 2.400 - 1.000 * 1.000	9.080	-	-	機械換気による	-		
従業員トイレ (女)	u 2.900 * 3.900 + *	11.310	-	-	機械換気による	-		
掃除用具庫 (2)	v 1.000 * 1.000 + *	1.000	-	-	機械換気による	-		
倉庫	w 18.80*11.005+12.48*11.00+3.00*2.093+ 13.713*3.30	395.794	-	-	-	-		
仮置場	x 11.205*8.70+4.035*3.00+2.158*7.70+8.842*2.20=	145.658	-	-	-	-		
通路	y 125.287 + 31.287 + 10.071 + 12.150 =	202.015	-	-	-	-		
	23.220							

全館避難安全検証法による







